

第三分科会

「公教育充実・子どもの学習権を守るとりくみ」

報告は京都・亀岡市「予算学習から教育条件整備をめざすと
りくみへ」、堺市「堺市における『学校徴収金』に対する組合・
学校現場でのとりくみ」、大阪市教「就学援助制度と徴収金」
の3本でした。

財政分析は市財政の動きをつかむことができ、公費化・予算
増額に向けたとりくみをすすめるためには、職場における予算
書・決算書は不可欠。私費負担軽減は全体的な流れになってい
ます。国庫負担から除外された就学援助制度の改善を求めなが
ら、「義務教育は無償」にむけ、さらなるとりくみの必要性を
感じました。

第五分科会 「学校事務職員の仕事」

色々な単組のとりくみや、新採者への加入の呼びかけの
必要性などを学ぶことができよかったです。自分も組合
加入により他の職員さんとのつながりができたこと、それ
により仕事や人間関係がスムーズにいった仕事が多くな
ったことなどをこれから伝えていこうと考えました。また、
共同実施といっても一概に全国でいっしょということでは
なく、その地域によって活動が違うということも知ること
ができてよかったです。

大阪だけでも市町村により制度や職務内容が違うし、近
畿になるともっとたくさんの違いが出てきていて、そういつ
た他府県の実態などがたくさん聞くことができたのですご
く勉強になりました。

近づく集会in奈良より

10月24～25日、奈良県吉野で全教・近畿プロ
ック事務研究集会が開催されました。

大阪からもたくさんの仲間が参加しました。記念講
演では奈良県富雄北小学校元校長・榎田 勝也さんが
自らの経験をもとに、「子どもを加害者にしないため
に」という視点で、危機管理の問題や学校と地域との
つながりの大切さを話されました。

また夕食交流会ではゲストの歌
や楽しい各府県出し物で盛り上が
りました。



今回は参加者から寄せられた分
科会感想の一部を紹介します。

第二分科会 「民主的學校づくりと事務職員の役割」

奈良の予算整理簿を使つてのとりくみは効率的にまた
合理的に仕事の内容を整理して機械にさせることはさせ、
人としての対応が求められる仕事内容(学校ではこれが重
要)については、われわれ事務職員がいることの大切さが
あらためて認識できるレポート報告でした。

この春松原で「市費事務職員」引き上げがありました。
現場ではいっそう多忙化がすすんでいます。その解消のひ
とつの手立てとして、事務の仲間と色々学びたい
と思う研究集会でした。

集まれ☆若手JIMU職員～の会 その2

「若手事務職員による、若手事務職員のための会」2 回目を開催します。部報でもご紹介したと
おり第1 回目はたいへん盛り上がりました。今回は前回以上に楽しくてためになる会にしようと実行委
員のみなさんががんばっています。初めての方も気軽に参加してみてください。

にちじ 11月28日(金) 18:45～20:15

ばしょ たかつガーデン 2F<梅>

なかみ 学習会『病休・育産休について』

病休 休職、産休 育休、いつ何をすればいいの？

ベテラン事務職員&共済担当者による解説と質疑応答

学習会終了後、懇親会。

参加方法(連絡先)は次のうちどれかで

- A) 各市町村の大阪教職員組合・事務職員部長
- B) 実行委員長
- C) メール

たくさん参
加してくだ
さいね!!

